



すずし

～開拓・発展・完成～

号外

令和5年11月28日

開進第四中学校だより

校長 田邊克宣

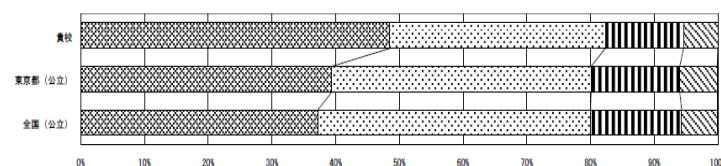
令和5年度全国学力・学習状況調査の結果ポイント

	国語	数学	英語
本校	72	52	48
東京都	72	54	52
全国	69.8	51	45.6

☐1.当てはまる ☐2.どちらかといえば、当てはまる ☐3.どちらかといえば、当てはまらない ☐4.当てはまらない ■その他 □無回答

○質問 自分には、よいところがあると思いますか

1 2 3 4 無回答

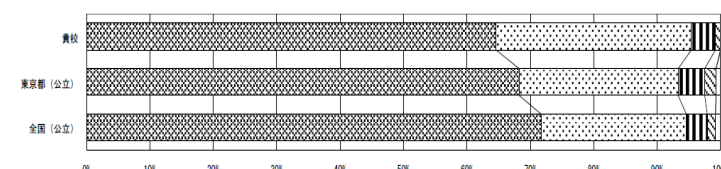


本校	48.5	33.8	12.3	5.4	0.0
東京都 (公立)	39.4	40.7	13.9	5.9	0.1
全国 (公立)	37.2	42.8	14.3	5.6	0.1

全国平均や東京都平均と比べて、「1.当てはまる」と答えた生徒の割合が10ポイントほど高い。これまでの経験で自己肯定感・自己有用感が育まれた結果であると考えます。

○質問 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

1 2 3 4 無回答

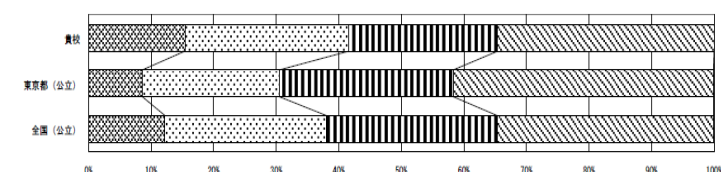


本校	64.6	30.8	3.8	0.8	0.0
東京都 (公立)	68.3	25.1	4.2	1.8	0.7
全国 (公立)	71.7	22.9	3.3	1.3	0.8

「1,2.当てはまる」か「3,4.当てはまらないか」で2つに分けて見ると、全国平均や東京都平均とほぼ同じ割合だが、「1.当てはまる」と答えた生徒の割合が全国平均と東京都平均よりも低かった。1年生で福祉体験、2年生で職業体験、3年生で自らの進路選択の指導を継続して行い、今後も勤労観や職業観の育成に力を入れていく。

○質問 今住んでいる地域の行事に参加していますか

1 2 3 4 無回答

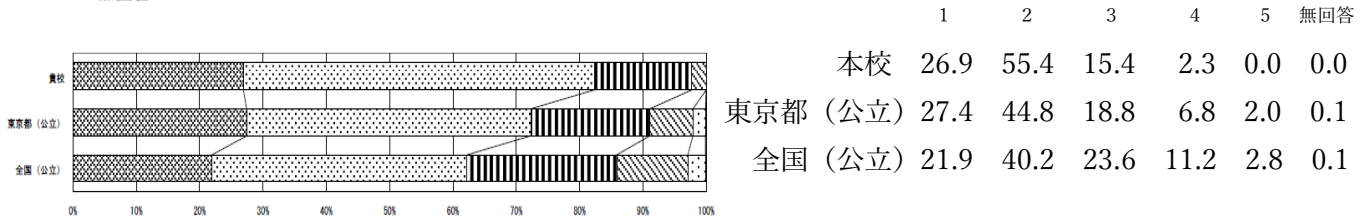


本校	15.4	26.2	23.8	34.6	0.0
東京都 (公立)	8.6	21.9	27.8	41.6	0.1
全国 (公立)	12.2	25.8	27.3	34.6	0.1

「1,2.当てはまる」か「3,4.当てはまらないか」で2つに分けて見ると、全国平均とほぼ同じ割合だが、東京都平均と比べると地域の行事に参加している生徒の割合が10ポイント以上高い。地域ぐるみで子供を育てようという意識と環境が整っている地域である。

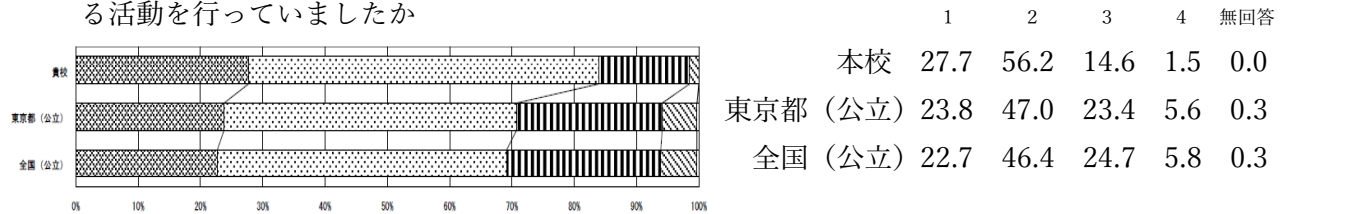
○質問 1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを公表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか

- 1. 発表していた
- 2. どちらかといえば、発表していた
- 3. どちらかといえば、発表していなかった
- 4. 発表していなかった
- 5. 考えを公表する機会はなかった
- その他
- 無回答



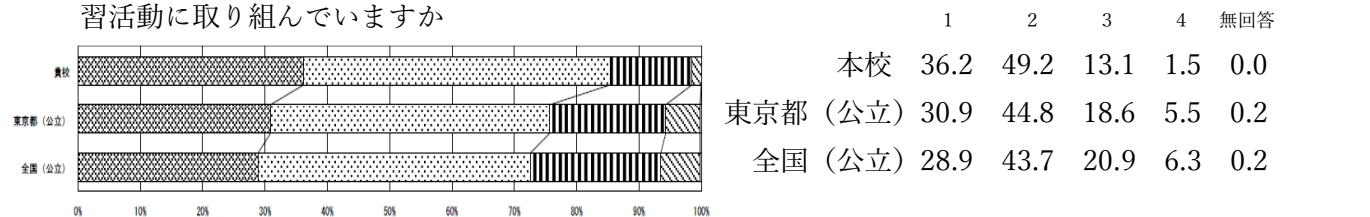
「1.2.発表していた」か「3.4.発表していなかった」で2つに分けて見ると、東京都平均と比べても工夫して発表していた生徒の割合が10ポイント以上高かった。また、「5.考えを公表する機会はなかった」と答えた生徒がいなかった。これらのことから、本校の授業は、新学習指導要領に則り、常に発表する機会があったことが分かる。これからも授業力向上のための校内研修を続けていく。

○質問 1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか



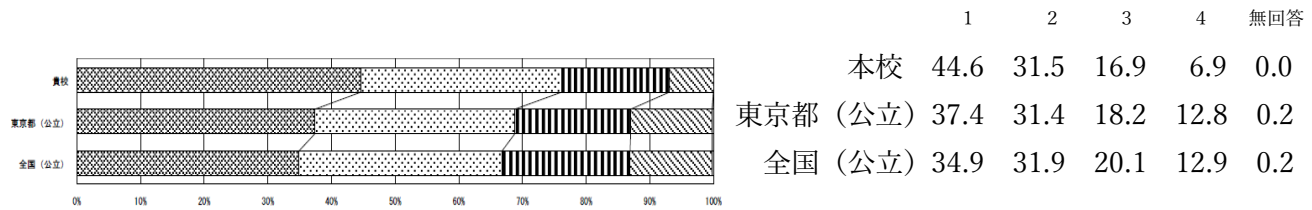
「1.2.当てはまる」か「3.4.当てはまらない」で2つに分けて見ると、東京都平均と比べても自分の考えをまとめる活動を行っていたと答えた生徒の割合が10ポイント以上高かった。本校の授業は、発表する機会だけでなく、自分の考えをまとめる活動があり、成果が出ていることが分かった。

○質問 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



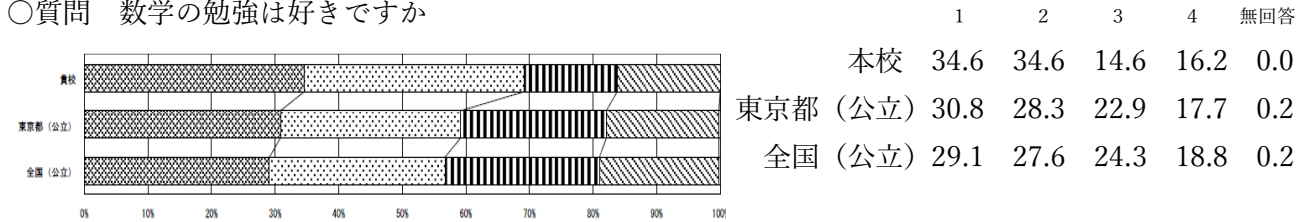
「1.2.当てはまる」か「3.4.当てはまらない」で2つに分けて見ると、全国平均や東京都平均と比べて、まとめる活動を行っていたと答えた生徒の割合が10ポイント以上高かった。本校では1年生で東京調べ、2年生で鎌倉校外学習、3年生で京都・奈良の修学旅行がある。こうした教育活動を通して、歴史の見方、調べ方、まとめ方など、情報を集め整理して、調べたことを発表する学習活動を継続して行い、3年間を見通した総合的な学習として成果を上げている。

○質問 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思いませんか



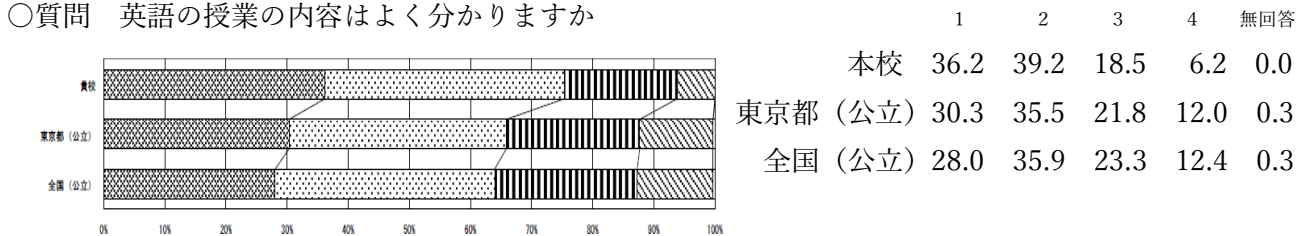
全国平均や東京都平均と比べて、外国のことについてもっと知りたいと思っている生徒の割合が多い。知的好奇心が高く、新しいものごとを知ることで、他をもっと知りたくなるという学習のスパイラルが生まれる大切なきっかけであると考えます。

○質問 数学の勉強は好きですか



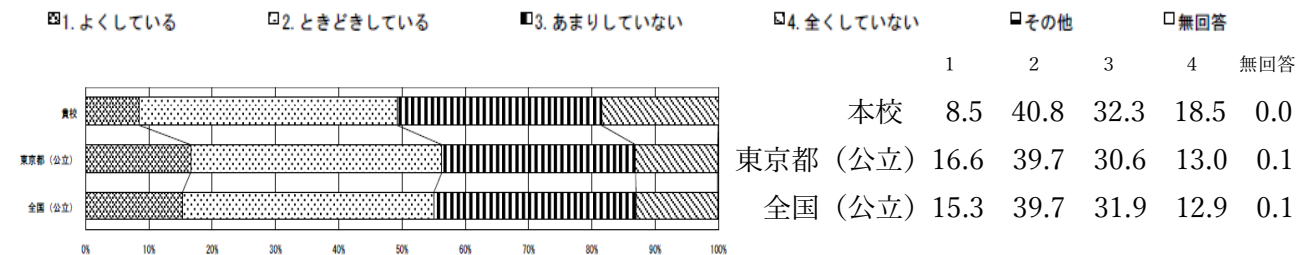
「1.2.当てはまる」か「3.4.当てはまらない」で2つに分けて見ると、東京都平均と比べても好きと答えた生徒の割合が10ポイント以上高かった。本校の習熟度別少人数授業の成果や、生徒自身の努力の表れである。一方、「4.当てはまらない」と答えた生徒の割合は全国平均、東京都平均と大きな差がなかった。習熟度別少人数授業で、よりきめ細かな指導を実践し、個に応じた指導をしていく。

○質問 英語の授業の内容はよく分かりますか



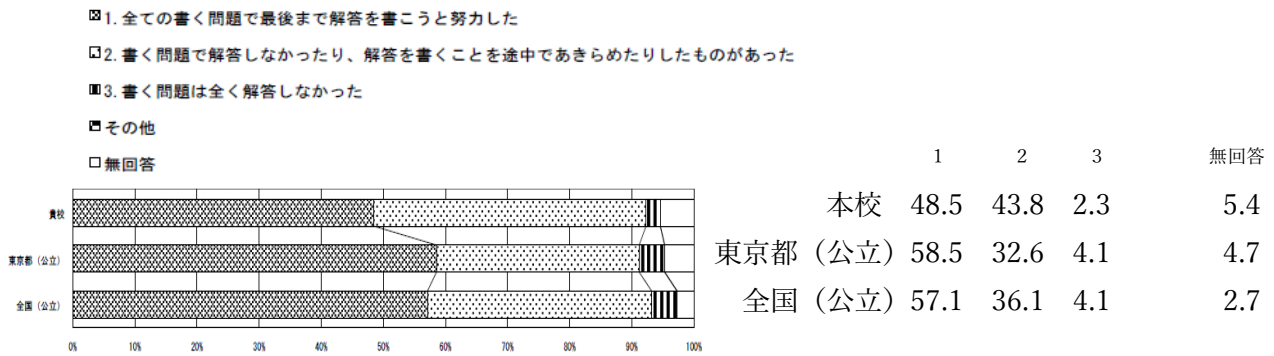
「1.2.当てはまる」と答えた生徒の割合が、東京都平均、全国平均と比べても13ポイント以上高かった。また、「4.当てはまらない」と答えた生徒の割合が、東京都平均、全国平均と比べても10ポイント程度低かった。本校の習熟度別少人数授業の成果や、生徒自身の努力の表れである。習熟度別少人数授業で、よりきめ細かな指導を実践し、個に応じた指導をしていく。

○質問 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか (学校の授業の予習や復習を含む)



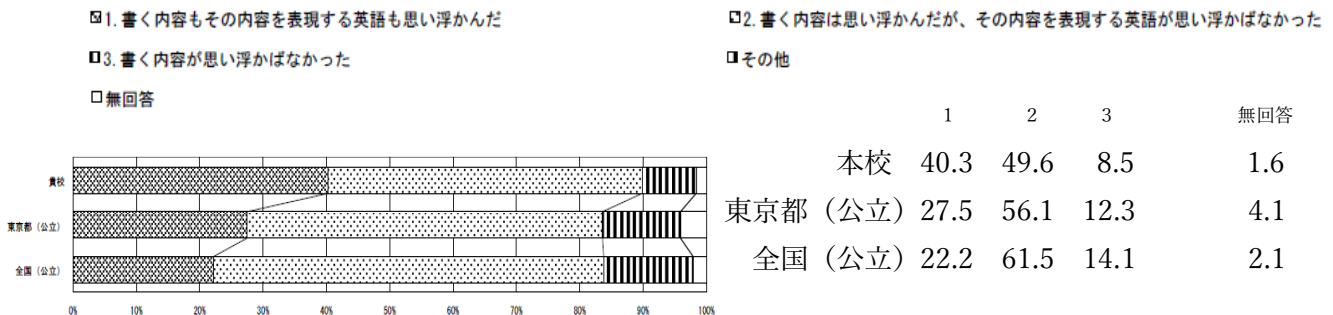
東京都平均、全国平均と比べ、「4.全くしていない」と答えた生徒の割合が5ポイント高かった。また、「1.よくしている」と答えた生徒の割合は東京都平均、全国平均が2桁であるのに対して、本校は1桁であった。他の質問の結果を考慮して見ると、『家で自分で』ではなく、塾等違う場所で勉強をしている可能性があると考えられる。

○質問 今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか



東京都平均、全国平均と比べても「1.努力した」と答えた生徒の割合が、東京都平均、全国平均よりも10ポイント低かった。また、「2.途中であきらめたりしたりしたものがあった」と答えた生徒の割合は東京都平均と比べて、11ポイント程度高かった。計算だけでなく、論理立てて課題を解決していく思考と粘り強さを育成していく必要がある。

○質問 今回の英語の問題では、まとまりのある文章を書く問題がありました。その問題について、どのように解答しましたか



「1.思い浮かんだ」と答えた生徒の割合が、東京都平均、全国平均と比べて10ポイント以上高かった。これは本校の習熟度別少人数授業の成果や、生徒自身の努力の表れである。また、「3.思い浮かばなかった」と答えた生徒の割合は全国平均、東京都平均は2桁であったのに対して、本校は1桁であった。今後、この結果に満足するのではなく、習熟度別少人数授業で、よりきめ細かな指導を実践し、「3.思い浮かばなかった」と答える生徒の割合が少なくなるように指導をしていく。